

くらしと大地の
応援マガジン

JAN!!

1

じゃん!
January
2026 VOL.318

特集

新春対談2026「食・農・医療」から考える地域の未来
午年生まれ大集合!

ご家族みんなでお読みください

JAの使命は、組合員の営農と生活を守ること。そのため、農業や生活に役立つ必要な情報の提供、そしてみなさんとのコミュニケーションを図る「くらしと大地の応援マガジン」として発行する「JAにしみの」広報誌です。

CONTENTS

02 → 新年のごあいさつ

04 → **特集1** 新春対談2026

「食・農・医療」から考える地域の未来

09 → じゃん!写真館SPECIAL

10 → **特集2** 午年生まれ大集合!

12 → じゃんとピックス 書道・交通安全ポスターコンクール

14 → JANニュース&トピックス

16 → レディース活動通信

18 → アグリ情報室

19 → 家庭菜園相談室

公式Instagram 最新ニュースをお届け

Instagram内で **JAにしみの** で検索
フォローやいいね!もよろしくお願いします。



公式YouTube動画配信中!

YouTube内で **JAにしみの公式** で検索
ぜひ、チャンネル登録を!!



お友だち募集中!

JAのお得な情報や最新情報は

JAにしみの
公式LINEをチェック



新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。
組合員・利用者の皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は当JAの事業運営に格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、世界に目を向けますと、各地で地政学的な緊張や自然災害が続き、エネルギーや食料の安定供給に不安定さが見られます。特に生産資材価格の高止まりは、農業経営にも影響を及ぼしています。

国内の経済におきましても依然として物価の上昇が続き、家計への負担が増す一方で、日銀の金利政策について昨年1月の利上げに続き、継続的に利上げが検討されるなど、大きな転換期を迎えようとしています。地域の暮らしを支えるJAとして、その動きをしっかりと注視し、対応していくことが大切だと考えています。

農業情勢に目を移しますと、昨年も気候変動による高温や集中豪雨、病害虫の発生などで米をはじめとする様々な農産物に悪影響を与えました。特に米については注目を集め、令和7年産米の価格は高水準で推移しています。米価の上昇で消費者の米離れを心配する声もありますが、一方で生産者からはようやく米価が上がり安堵の声も聞こえています。今後は生産者が将来にわたって米生産が継続でき、生産者と消費者が納得できる「適正価格」で取引されるべきだと考えています。

このような情勢の中、当JAにあつては、新たに策定した第10次中期経営計画（令和7年度～令和9年度）の1年目として、3つの基本方針である「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」「持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化」に役員総力を挙げて取り組んでまいりました。

「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」では、米の多収性品種の作付け拡大やスマート農業技術の拡大、新規就農者や農業後継者への支援、肥料の重点普及品目設定による費用削減などに取り組みました。

「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」では、「あぐりん活動」を通じた食と農の仲間づくりに取り組み、組合員・地域住民の皆さまとの関係強化を進めたほか、広報

誌「JAN!」や各種SNS、一般紙などを活用し、地域農業やJAの魅力を発信しました。

「持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化」では、将来の成長に向けた取り組みとして、年金・給与振込をはじめ、児童手当振込キャンペーンやネットバンクを推進し、次世代層との関係構築を図りました。また、協同組合理念に連動した職員の育成に向け、エンゲージメント調査も実施しました。

迎えた令和8年は、第10次中期経営計画の2年目となります。着実に成果を上げ、「食と農を基軸として、地域に根ざしたなくてはならない農協」として、持続可能な地域農業・地域社会づくりに貢献してまいります。

結びに、本年が皆さまにとりまして、希望にあふれた良い年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和八年一月一日

代表理事組合長

玉井 寛之



あけまして
おめでとうございます
本年も幸多き年で
ありますように
心よりお祈り申し上げます

※あぐりん活動…支店協同活動や女性部活動などの食と農に関する活動を通し、
組合員・地域住民との関係性構築を図る活動の呼称です。

（不破区域）	澤頭 年弘	代表理事組合長	玉井 寛之
	野田 耕治	代表理事専務	名和 善昭
（女性代表）	多賀 恭子	常務理事（総務担当）	近沢 一成
	傍嶋 喜美子	常務理事（金融担当）	田中 太一
（青年代表）	高木 利和	常務理事（営農経済担当）	吉田 智宏
	中村 文威		
代表常勤監事	古山 政樹		
	戸谷 務		
監事	高橋 美和子		
	田中 信行		
員外監事	松永 政人		
（養老区域）	高木 正美		
	北川 恵子		
（海津区域）	面脇 きよ子		
	木村 泰彦		
（安八区域）	杉野 利廣		
	後藤 昌宏		
（神戸区域）	馬場 政美		
	栗田 周治		
（大垣区域）	寺倉 百合子		
	神田 春夫		
（大垣区域）	山北 幸泰		
	渡辺 かず子		
（大垣区域）	小林 徹		
	渡部 英晴		
（大垣区域）	和田 光正		
	清水 満男		
（大垣区域）	傍島 勝美		
	堀 和英		
（大垣区域）	浅野 勲		
	岡本 敏美		
（大垣区域）	岩井 豊太郎		
	高橋 滋		



になっているという印象がありましたね。

渡辺会長 私の場合は、お米を生産している立場なのでお店で買うということはありませんが、スーパーなどでお米の価格を見ると、多くの人にはやはり高いと感じるのではないかと思います。

玉井組合長 一方で、農家の仕事は時給に換算すると非常に低い水準にあり、そのような中でも、皆さまに安全・安心な農産物を提供するために頑張つて働いてみえることを考えると、生産者にとっての米価は必ずしも高いとはいえないようにも感じます。

健康を維持するうえで、食べるということはとても大切なことなので、日本人が最低限の食を確保するためにも、国と農家、消費者が一緒になって今後の農業を考えていく必要があると感じています。

前田院長 食の安全保障の重要性を考えると、やはり農家任せではなく、健全な農業経営を行うための支援などが必要だと思います。

渡辺会長 私たち女性部の2025年を振り返りますと、地産地消の促進や食の大切さを子どもたちに伝えるため、食農リーダー^{※1}「ふるさと隊」が中心になって小学校へ出向き、大豆の播種や収穫、豆腐づくりを指導する「出前授業」に取り組みしました。また、伝統食、地域の食を次代につなぐため、各区域で地元農産物を使用した料理教室などの地産地消セミナーも開催しました。

※1 次世代を担う子どもたちを対象に、「出前授業」などの食農教育活動を展開する、女性部会員で構成された地域の食農ボランティア。

玉井組合長 女性部の食農教育活動は、食を通じた地域社会への貢献という面で大きな役割を果たしていただいています。

渡辺会長 私たちもそのような気持ちで長年取り組んできました。これらの活動を通して、地域の健康や医療に貢献したと評価いただき、女性部は昨年10月に開催された日本農村医学学会学術総会で「金井賞」^{※2}を受賞することができました。受賞を大変うれしく思うとともに、私たちの活動

が実を結んでいることを実感できました。

※2 地域医療や農村保健に関する問題を総合的に研究・実践する団体である日本農村医学会が、農村の保健と医療の向上に顕著な功績をあげた医師以外の者や団体に贈る賞。

前田院長 医療分野のお話をしますと、病院経営はコロナ助成金の打ち切りに加え、物価上昇と人件費高騰の影響で全国的に大幅な赤字決算となっており、実に全病院の7割以上が赤字経営を強いられています。

このように、医療業界は厳しい経営状況に晒されており、何らかの財政支援がないと地域医療を継続する

特集 新春対談 2026

食・農・医療 地域の未来

毎日の食卓を守る農業、私たちの健康を支える医療。どちらも私たちの暮らしに欠かせないものですが、人口減少や少子高齢化、物価高騰などもあり大変厳しい環境下にあります。このような状況の中、地域が元気であり続けるためには、それぞれの分野が連携し、暮らしを支える仕組みづくりがより一層求められます。そこで今回は、私たちの暮らしを根底から支える「食・農・医療」をテーマに、地域の未来を考える対談を企画しました。

JAの組合長、JA女性部会長、厚生病院院長の三者がそれぞれの立場から課題や可能性を語り、安心して暮らせる地域づくりへ向けた道筋を探ります。

2025年を振り返って

玉井組合長 農業に関して皆さまの関心が最も高かったことは、やはり米価格の高騰ではないでしょうか。昨年は、お米の平均価格が5^キあたりで4300円を超え、過去最高水準を記録しました。

前田院長 確かに、買う側から見ても1年ほど前と比べて2倍くらい

ことさえ困難な状況になりつつあります。

渡辺会長 病院に行くと、待合室に高齢者の方がたくさんいらっしゃる光景をよく見かけますね。

前田院長 はい、渡辺会長も言われるように、高齢患者の増加が進んでいます。

2025年は「団塊の世代」の多くが75歳以上の後期高齢者となる、いわゆる「医療の2025年問題」が注目されました。今後の医療・介護需要の増加に伴う、社会保障費の急増が危惧されており、ICT(情報通信技術)を使って効率化を図る取り組みが推進されています。



西美濃厚生病院 病院長

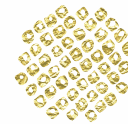
まえ だ てる お
前田 晃男 (65)

新潟県出身。1991年9月から西美濃厚生病院内科に勤務。1996年、医学博士(岐阜大学)の学位を取得。2020年6月から現職。





JAにしみの女性部 会長
わた なべ こ
渡辺かず子 (68)
安八町出身。
2021年にJAにしみの女性部副会
長に就任。2024年から現職。



ような中、特に地域医療では若年層の人口減少による医療・介護従事者の減少が大きな課題となっています。

玉井組合長 そのような課題に対し、取り組まれていることはあるのでしょうか。

前田院長 はい。一昨年10月、当院と揖斐厚生病院の病床再編を行い、大野町に「西濃厚生病院」を開院しました。西濃厚生病院は主に手術などの急性期医療を担当し、当院は予防医療や回復期・慢性期医療を担当するなど、人手不足や現在の医療ニーズに対応すべく病院の役割分化を進めています。

玉井組合長 農業面の課題としましては、日本の食料自給率は38%、岐阜県は25%程度と低い水準にあります。今後どうしていくべきかを考えると、やはり農地を荒らさないようにすること、農業後継者を確保することが重要になると思います。そのためには、全農と協力して安価な生産資材を提供する仕組みづくりを行っていくことや、地域で消費する農産物は地域で生産するという考え

方に切り替えて、農業をやりがいがある産業にしていくな必要があると考えます。

前田院長 具体的な取り組みなどがありますか。

玉井組合長 昨年の10月、大垣市で開かれたJDリーグの試合で、地元安全・安心な農産物をPRするため、女子ソフトボール4チームにそれぞれ60^キの地元産新米を贈呈し、来場者には「ぎふ清流GAP」の認証を取得した地元の農産物を配布する活動を行いました。また、昨年度から遊休農地を活用して職員が農産物を栽培する「アグリチャレンジ塾」という取り組みを行っており、耕作放棄地の解消につなげようとしています。米を含めた農畜産物の価格高騰については、農家と消費者両方が、ちょうど良いと思える適正な農畜産物の価格形成に向け、国や行政への支援の要望も合わせて様々な取り組みを加速させていかなければならないと感じています。

※3 岐阜県が制定した、食品安全・環境保全・労働安全などについての農場の運営システムや手法を点数評価する生産工程管理の取り組み。

いきたいと考えています。会場や参加者の募集など、協力できそうなところはぜひお願いしたいです。

渡辺会長 食生活の改善という面では、女性部が力を入れている食農教育はとても重要な取り組みと考えています。例えば、「出前授業」は先にお話ししましたとおり、小学校へ出て向いて、大豆の播種や収穫、豆腐づくりを指導する活動ですが、自分たちが頑張って育てたものを食べて、おいしいと感じる経験は、普段の食を振り返ることにつながりますし、健康的な食とはなにかを考えるきっかけになっていると感じます。今後も続けていきたいと思っていますので、病院やJAにもご協力をお願いいたします。

玉井組合長 病気にならない体をつくる、免疫力を高めるといふ点で、食事はとても大切なことですが、その効果を高めるためには安全・安心な農産物を継続して供給できる仕組みづくりが必要になってくると思います。そして、それを形にすることが当JAの大きな役割なのだろうと考えています。

食・農・医療の課題と対応策について

渡辺会長 女性部活動を進めるにあたって、会員の高齢化は大きな課題です。人生100年時代と言いますが、年を重ねると体力面などどうしても衰えが出てきます。

玉井組合長 会員の皆さまが元気に活動できてこそ女性部だと思います。何か対策などのお考えはありますか。

※4 農業経験が少ない若手職員を中心に、管内6区域の遊休農地を活用して地域に合った農産物の栽培や堆肥を使った栽培を行う農業実践研修。将来的には、耕作放棄地の解消に向けた担い手への作付提案や、職員が農業への理解を深めることによる農家とのコミュニケーション力向上を目指している。

JA・女性部・病院の連携について

前田院長 先ほどお話しした課題の解決に向けて、JAやJA女性部に期待したいこと、連携して取り組みたいことを申し上げますと、まずJAは地域密着型の組織であるという強みを活かし、「病気になる前の段階」

渡辺会長 女性部が今後も食農教育活動をはじめとする様々な地域貢献活動を継続していくためには、例えばフレイル予防など、会員の皆さまの健康増進に役立つ知識を広く知ってもらう機会を、積極的に設けることなどが必要だと思っています。

玉井組合長 医療の面ではいかがでしょうか。

前田院長 今後の日本では、単に「病気を治す医療」だけでなく、高齢者の在宅ケア・リハビリテーションなど医療と介護が重複したニーズが増えていくと予想されています。その

での対策・支援に力を発揮できると考えます。フレイル予防・介護予防を例に挙げますと、当院とJA、JA女性部が連携して生活指導・栄養指導・運動教室などを支店や公民館などで開催し、高齢者の健康維持に役立てるような取り組みができると思っています。他県では実際に、JA女性部と連携したフレイル予防活動を展開しているところもあり、高齢者の健康増進のため「いきいき健康教室」「体力測定会」「栄養相談会」などを開催しています。

渡辺会長 そのような活動なら、女性部としても協力できるところは多いのではないかと思います。

JAにしみの代表理事組合長

たま い ひろ ゆき

玉井 寛之 (68)

垂井町出身。



渡辺会長 前田院長がお話しされたフレイル予防を含め、女性部が開催する健康体操やヨガの講座には多くの方が参加されています。高齢者の健康増進のための活動は今後ますますニーズが高くなると思いますので、病院と連携して様々な形で実施していければと考えています。

前田院長 当院でも、地域の健康増進に役立つ活動を、連携して行っ

前田院長 先ほどお話ししたように、西濃厚生病院の開設で当院が予防医療や回復期・慢性期医療を担当することになり、役割がコンパクトになったことで、多職種によるチーム医療を駆使して、細やかな医療サービスを提供できるようになったと考えています。地域医療への貢献や、高齢者の健康増進を目的に、昨年6月からフレイル外来を開設しておりますし、今年度は理学療法士、作業療法士を中心とした通所リハビリセンターを運営すべく準備中です。

今後とも地域密着型病院として、にしみの地域のニーズに即した医療を展開していく所存ですので、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

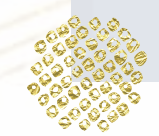
渡辺会長 「出前授業」をはじめとした食農教育活動は、子どもたちに食と農の結びつきを体験してもらい、いのちを支える農産物への理解を深めてもらうことで将来の地域社会をよりよいものにしていく大切な取り組みです。活動を通じて食農教育に

関わる全ての人のつながりが深まり、食への理解、食生活の改善、向上などにつながっていると実感していますので、これからも継続して活動を行ってまいります。

玉井組合長 今後、農業を取り巻く環境の変化がこれまで以上に大きくなることが予想される中、どのように農業を進めていくかが大きな課題となってきました。当JAの第10次中期経営計画では「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」「持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化」をテーマとして掲げており、今年は2年目を迎えます。3つのテーマの中にはさらに細かい目標などが設定されていますが、それらを一つ一つこなしていくことで、様々な課題に立ち向かえる農業の実現を目指していきたいと思っています。

食は命を支えるものであり、農はその基盤です。JAにしみの皆さまの毎日の食卓と地域の農業を守るため、力を尽くしてまいります。

2026年もどうぞよろしくよろしくお願いいたします。



今月はお正月スペシャルとして、一挙に9枚の写真をご紹介します！



「じゃん！写真館」では、おもしろい写真をはじめ、自慢の写真(子ども、ペット・風景など)、イラストを次の要領で募集しております。

●応募方法 封筒に写真(イラストは、ハガキでもOK)を入れ以下をご記入ください。
Eメールでのご応募もお待ちしております。

①応募者の住所、氏名、電話番号 ②被写体名 ③撮影場所

●応募先 **ハガキ**: 〒503-0849 大垣市東前町 955-1
JAにしみの・地域ふれあい課「じゃん！写真館」係まで
Eメール: nishimino@jan.or.jp



川瀬 和可さん
海津市南濃町駒野新田
豊作?小さい
サツマイモがたくさん!



他田 明雄さん
養老町石畑
ワイヤーが巻き付いても
根性で育ってます!



大橋 義照さん
養老町若宮
バナナみたいな房のアケビは
あまり見たことないです!



岸上 繁さん
大垣市上石津町牧田
フックのような腕が
生えていました!



樋口 末男さん
海津市南濃町志津
ナスがバナナみたいな形で
なっていました!



小沢 武久さん
海津市海津町札野
ヘタの部分がちょうど
くちばしに見えます!



加藤 紀夫さん
海津市南濃町駒野
イガの中に兄弟栗が
ぎゅうぎゅう詰め!



桐山 綾子さん
関ヶ原町
育ちが
良すぎたのでしょうか!?



田中 敏道さん
垂井町新井
3回に分けて
おいしくいただきました(笑)



やま だ よし ひさ
山田 佳寿さん ④7 安八町

今年の抱負は「心」です。

今年の抱負は、仕事と健康のバランスを大切にしながら周りの人たちに感謝の心を持って過ごすことです。身体と心のケアを大事にしつつ、仕事ではやりがいを感じながら自分のペースで成果を出せるようにしたいです。何より、支えてくれる家族や友人、同僚に感謝の気持ちを忘れず、日々を大切に過ごしていきたいです。



み わ きょう こ
三輪 恭子さん ⑦1 垂井町

今年の抱負は「笑」です。

「笑う門には福来る」私の大好きな言葉です。今までの人生では大好きなスポーツや踊りを通じて、慣れないことにも一心不乱に取り組んできました。これからもチャレンジ精神と笑顔を忘れずに、悔いのない楽しい人生を送りたいと思っています。



午年生まれの方は明るく社交的で行動力があり、情熱的でエネルギッシュなタイプが多いと言われています。毎年恒例となったこの企画。今年の干支である午年生まれの方にご登場いただき、2026年の抱負(やりたいこと)や大切にしたいことなどを漢字一字で表していただきました。



ほそ かわ か な
細川 華菜さん ⑪ 養老町

今年の抱負は「実」です。

2026年は6年生になる年で、小学生最後の年です。今までやってきたことが「実」になるような一年にしたいです。陸上では100m走14秒台を実現したいし、テストは一発で合格したい、部屋を可愛くしたいなどやりたいことは色々あります。家族や友達と仲良く色んなことにチャレンジして、実りある一年を送りたいです。



こん どう りょう へい
近藤 玲平さん ②3 海津市海津町

今年の抱負は「成」です。

私が2026年に大切にしたいワードは「成」です。私は4月から社会人として空港で働きます。一年間の留学経験で培った語学力や異文化への理解を空港という場所で生かしながら、謙虚な気持ちを忘れず、自信を持った社会人に成りたいと思っています。



や の せい し
矢野 静治さん ⑤9 神戸町

今年の抱負は「守」です。

私は、神戸町で30年近く野菜を栽培しており、今は下宮青果部会協議会小松菜部会の部会長を務め、小松菜の栽培と出荷をしています。最近は異常気象で栽培が大変難しく、部会員もみんな苦労していますが、個人では解決できない困難も部会員全員で協力して乗り越え、おいしい小松菜を安定して作れるよう取り組んでいきたいです。



か と う み き こ
加藤 美貴子さん ⑤9 大垣市荒尾町

今年の抱負は「笑」です。

日頃から野菜や花づくり、多肉植物の世話、料理、書道、ダンス、地域活動など色々なことに取り組んでいます。どれも「やりがい」がいっぱいで、私を笑顔にしてくれます。今年もこれらのことに楽しく取り組んで「笑顔の輪」を広げていきたいです！



管内から県知事賞1人、 ほか96人が入賞！

JA共済小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール

岐阜県知事賞

「令和7年度JA共済小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール」の県審査が行われ、管内からは1人が岐阜県知事賞に輝き、ほか96人が入賞しました。

今年度は、書道の部に1万3700点、ポスターの部に1352点の応募があり、厳正な審査の結果、入賞作品が選ばれました。なお、審査会の各学年最高位1点(★印)は、全国コンクールに出品されます。



知じしよと聞いて、とてもうれしかったです。おうだんほどうをわたる時に気をつけることを見やすい色と分かりやすい言葉でポスターにしました。あんなおうだんができるように、みんなにも見てほしいです。



(交通安全ポスターの部)

★ 西垣 佑星さん(墨俣小2年)

岐阜県教育委員会賞



(交通安全ポスターの部)

★ 奥井 湊愛さん(海津小6年)

上位入賞作品の作品展を開催

今年度も上位コンクール賞作品(日本農業新聞賞以上の作品)を多くの方に見ていただくこと、「みんなの森ぎふメディアコスモス」で作品展を行います。

開催日時

令和8年3月19日(木)～25日(水)
※3月19日(木)は14時～20時30分
3月20日(金)～3月24日(火)は9時～20時30分
3月25日(水)は9時～18時

場所

みんなの森
ぎふメディアコスモス
(岐阜市司町40番地5)



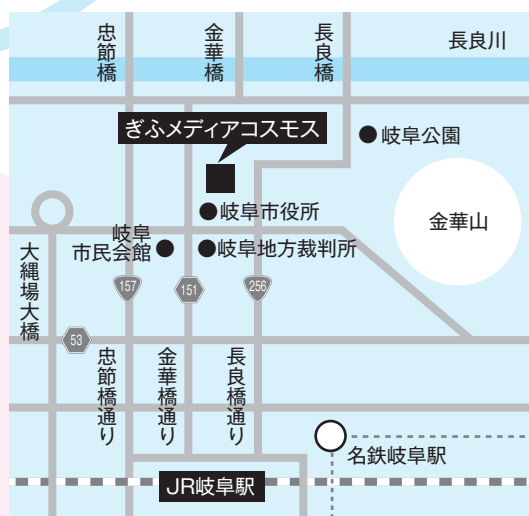
(交通安全ポスターの部)

★ 廣瀬 瑛二郎さん(川並小3年)



(書道・半紙の部)

★ 藤森 有純さん(中川小4年)



入賞者一覧(敬称略)

書道・半紙の部

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

【最優秀】

大谷玲衣香 大垣・西小2年

★ 安藤 希 中川小6年

西脇 礼愛 東部中1年

【優秀】

栗田 柚花 安井小1年

鮫島 菫 青墓小6年

岐阜新聞社岐阜放送賞

松岡源之助 大垣・東小3年

中村明日香 大垣・西中3年

日本農業新聞賞

村松 澤 大垣・北小1年

高橋未胡都 赤坂小2年

小寺 佐奈 南平野小5年

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

【入選】

丹羽 啓太 墨俣小1年

川地 弘朗 日吉小1年

伊藤 臣 笠郷小2年

田中 更紗 仁木小2年

小野 恭雅 養北小2年

堀 結菜 静里小2年

川尻 奈々 宮代小3年

北川 咲奈 神戸小4年

宇津 颯希 青墓小5年

氏原 咲香 小野小5年

坂 紗朱 大垣・東小6年

北田紫乃織 府中小6年

櫻井 雅 大垣・西中1年

書道・条幅の部

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

【最優秀】

★ 藤森 有純 中川小4年

尾関 右京 小野小6年

【優秀】

伊藤 臣 笠郷小2年

中村明日香 大垣・西中3年

【優良】

一柳 佳穂 海西小5年

清水 煌斗 荒崎小6年

岐阜新聞社岐阜放送賞

村井 麗禾 興文小1年

溝口 葵子 名森小3年

田中 咲妃 池辺小6年

日本農業新聞賞

鮫島 菫 青墓小6年

田中 佑征 東部中2年

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

【入選】

奥田 吏津 安井小1年

古川 愛菜 中川小1年

松岡 大志 江東小2年

鈴木 環季 荒崎小2年

岸野 波南 大垣・北小2年

坪井 海歩 池辺小3年

渡部 咲希 大垣・南小4年

野中 咲耶 大垣・西小5年

森田 千尋 上多度小5年

村田 あん 中川小6年

今井俊之介 安井小6年

JA共済連岐阜運営委員会会長賞

【入選】

大西 香澄 上多度小1年

中井 彪斗 神戸小1年

安田 湊 大垣・東小1年

高木 理人 大垣・南小2年

中島由梨佳 安井小2年

山崎 夏空 大藪小2年

上田 佑誠 日新小3年

今井 沙奈 安井小3年

蒲 諒介 青墓小3年

浅田 明依 中川小3年

田中和香子 大垣・東小4年

高城 葵 綾里小4年

榎本 榛名 荒崎小5年

山本るい菜 綾里小5年

河野 結花 城山小5年

大村 優衣 大垣・東小6年

早野 結菜 静里小6年

望月 陽真 大藪小6年

尾関 右京 小野小6年

三輪 陽葵 垂井・北中1年

古川 陽向 城南中2年

入山光奈乃 大垣・南中2年

伊藤 蓮 大垣・南中3年

富田 和奏 大垣・東中3年

担い手など約100人が大豆の生育等を確認 大豆現地検討会

JAにしみの11月17日、海津市平田町で大豆の現地検討会を開きました。管内の担い手をはじめ、県、市町、JA全農岐阜、同JAの関係者など約100人が参加。大豆の収量向上に向けて導入を検討する新品種「そらみのり」の実証ほ場で、生育状況などを確認しました。「そらみのり」は、成熟した豆のさやがはじけにくい難裂きょう性を備えており、収穫時などに子実がこぼれ落ちる収穫ロスの低減を見込めるなど、慣行品種の「フクユタカ」と比較して収量増加を期待できるため、同JAでは昨年から実証試験を行っています。「そらみのり」の実証ほ場では、JA職員らが「フクユタカ」と比較しながら生育状況などを説明。参加者はほ場に入るなどして大豆の確認を行いました。

同JA、TAC室の稲川益章室長は「『そらみのり』『フクユタカ』とともに、病害虫の被害も少なく順調に生育している。今後の収穫で、各々の品質や収量などを確認し、次年度以降の試験と導入につなげていきたい」と話しました。

この日は、海津中支店で室内研修会も開かれ、令和7年産大豆の生育状況の説明や難防除雑草の防除、スマート農機の提案などが行われました。

相続に関する動画を オリジナルで作成 公式YouTubeで期間限定配信

JAにしみの「おうちで学ぶ相続セミナー」と題したオリジナル動画を公式YouTubeで配信しています。動画の視聴は無料で、令和8年3月31日までの限定公開。動画は法定相続人と相続の流れ、相続税について、相続対策、生命共済の活用方法など6本に分かれており、専門の税理士が分かりやすく紹介しています。

相続セミナーの動画は、相続に関する正しい知識を提供することで、将来の資産管理などに役立ててもらうことを目的としており、YouTubeを活用することで幅広い世代への情報発信を狙います。広報誌、チラシ、SNS等を活用して、時間を問わず手軽に視聴できるなどのメリットをPRしています。

推進課の西脇貴広課長は「テーマごとに動画を分けて、空いた時間に手軽に視聴できるような工夫もしているので、多くの人にご活用いただきたい」と話しました。



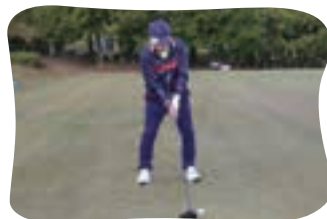
動画へのアクセスはこちら



相続セミナー動画をPRする職員

第28回じゃんシルバーカップ 年金友の会会員146人が爽やかな秋空のもとプレー

JAにしみの11月12日、関ヶ原カントリークラブで年金友の会のゴルフ大会「じゃんシルバーカップ」を開きました。第28回となる今回は会員146人が参加。OUTスタートは葛山守さん(名森支店)、INスタートは桑原康成さん(牧田支店)の始打式が行われた後、18ホール(Wペリア方式)で順位を競いました。結果、加藤智治さん(輪之内支店)が優勝、2位は久米智子さん(中部支店)、3位は市橋肇さん(輪之内支店)となりました。また、五十川晃司さん(神戸支店)がホールインワンを達成されました。優勝した加藤さんは「各ホールで日頃の練習の成果を発揮でき、運も味方して優勝することができた」と話しました。今大会と春に行われる大会の成績上位者には、今秋に開催される県大会への出場権が与えられます。



始打式を行う葛山さん

シュンギクの出荷最盛期 ハウス栽培で茎まで柔らかく風味抜群

JAにしみの管内の海津市でシュンギクの出荷が最盛期を迎えています。同JA海津春菊部会では、部会員27人が約1.4㍑のハウスで「さとゆたか」「香取春菊」を栽培。ハウス栽培のため、生で食べられるほど茎まで柔らかく、えぐみが控えめで風味が良く食べやすいのが特徴です。

同部会の加賀貞子部会長は「昨年よりハスモンヨトウなどの害虫対策としてフェロモントラップを設置し、減農薬に取り組んでいる。おすすめの食べ方はサラダ。ハウス栽培特有のシュンギクの柔らかさと風味の良さを味わって欲しい」と話しました。



豊作のシュンギクを収穫する加賀部会長

南濃みかんの産地を確認 岐阜県知事らが南濃みかん部会を訪問

JAにしみの南濃みかん部会は12月7日、江崎禎英岐阜県知事らを招き、同JA南濃選果場などでミカンの植樹とミカン狩りを開きました。南濃みかんの現状を知ってもらい、今後も生産を続けられる環境づくりへの支援を目的に初めて開催したもので、江崎知事、同JAの玉井寛之組合長、同部会の飯田多加弘部会長など関係者約50人が出席。南濃選果場ではミカンの植樹が行われ、部会員らが見守る中、江崎知事らは鉢に植えられた苗木の根元に土を足していきまし。植樹の後、飯田部会長のミカン畑でミカン狩りが行われ、江崎知事らは採れたての南濃みかんを試食。甘くみずみずしい南濃みかんを食べながら、産地の現状を確認しました。

飯田部会長は「部会員の高齢化など様々な課題がある中、県内唯一のミカン産地として南濃みかんをPRし、産地を守っていく必要がある。今後も生産を続けていけるよう、県や市、JAの協力と支援をお願いしたい」と話しました。

江崎知事は「南濃みかんは味が良いのと同時に、日持ちがすることや蔵出しミカンによる熟成という強みもある。産地を守り発展させるためにも、名産・特産となるような取り組みを支援していきたい」と話しました。



江崎知事(右)に南濃みかんの説明をする飯田部会長

大垣養老高校がお米甲子園2025で優秀賞 「レンゲ米ハツシモプロジェクト」で栄光つかむ

大垣養老高校環境科学科レンゲ米ハツシモプロジェクト班4人は12月7日、茨城県つくばみらい市で行われた第27回「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で、「お米甲子園2025 プレゼンテーション部門」の優秀賞に輝きました。大会では、「レンゲ米ハツシモプロジェクト」と題し、レンゲ米ハツシモの栽培を通じて、水田の土壌診断や生物多様性調査、SNSを使ったPR等に取り組み、地力向上に成功したことやインスタグラムの視聴回数が述べ30万回以上になったことなどを発表。審査では、環境調和型農業やSDGsの実現につながると評価されました。

同コンクールは、米・食味鑑定士協会が主催。今大会には全国の農業高校からお米甲子園とプレゼンテーション部門を合わせ18校が出場しました。

同班3年生の安藤綾希さんは「私たちの取り組みが評価され、コンクールで優秀賞をいただけたことは大変うれしい。先輩方の努力やJAなどの協力が結びついての受賞だと思うので、後輩たちに積み重ねたものをしっかり引き継ぎ、プロジェクトを発展させてもらいたい」と話しました。



お米甲子園2025プレゼンテーション部門で優秀賞に輝いたレンゲ米ハツシモプロジェクト班のメンバーとJAにしみのTAC

加工業務用キャベツの出荷 徹底した栽培管理で安定出荷を目指す



鉄コンテナに加工業務用キャベツを収穫する(有)泉八の従業員

JAにしみの管内で、加工業務用キャベツの出荷が11月下旬から始まり、出荷が本格化しています。令和7年産は管内の集落営農組織など22経営体が約21㍑で栽培し、約520トンの出荷を見込んでいます。収穫は3月初旬まで続き、JA全農岐阜を通じて県内の食品加工業者を中心に出荷され、カット野菜として消費者のもとに届けられます。管内で加工業務用キャベツの栽培が始まったのは平成23年で、営農組織の法人化が進む中、米以外の作物で収益源にしておうとJAが栽培を勧めてきました。

神戸町の有限会社泉八では12月8日からキャベツの出荷が始まりました。同社は令和7年産を約1.2㍑のほ場で栽培し、10㍑あたり4.5トンの出荷を目指します。例年よりも大玉で品質・収量ともに良好。「おきなSP」「夢舞台」など収穫時期の異なる6品種を栽培し、長期にわたる安定出荷を図っています。同社の清水一輝代表取締役は「高温少雨対策として、定植前に畝間灌水を行ったり、防除にも力を入れキャベツの生育不良や品質低下を防いだ。より高品質のキャベツを消費者に届けられるように、今後一つ一つの作業を丁寧に行いたい」と話しました。

魚を食べると頭が良くなるという話を耳にしたことがあるかと思いますが。魚にはDHA（ドコサヘキサエン酸）という脂肪酸が含まれているためです。このDHAは脳機能に重要な役割を果たしていることが分かっていて、脳の神経細胞の伝達をスムーズにする働きがあるといわれています。そのため、記憶力や言語能力にいい影響をもたらすのではないかと考えられているのです。

DHAは体内では生成されないため、食事から摂取する必要があります。必須脂肪酸の一つです。DHAが多く含まれる魚は、マグロやサバ、ブリ、サンマ、ウナギなどです。

日本人の食事摂取基準では、DHAだけでなく、同じく魚に含まれるEPA（エイコサペンタエン酸）やα-リノレン酸とともにオメガ3脂肪酸として、摂取基準が定められています。これらは血液をサラサラにし、動脈硬化症の防止効果があるともいわれているため、大人も意識して取りたい必須脂肪酸です。

オメガ3脂肪酸の摂取基準は12歳から17歳の男子が一番多く、1日に2gほどです。マグロなどの魚は、部位や季節

私の食育日記

魚に含まれるDHAとは

節によっても脂質量が変わるため正確には量れませんが、マグロの中トロの刺し身を5切れほど、ブリの切り身1切れ、サンマ1本で1日分の摂取基準に近づくと考えられます。つまり、1日1食、主菜を魚料理にする、この心がけが大切なことに気付かれます。

そこで、わが家では給食が肉の日には夜に魚料理を出すようにしています。また、昼・夜ともに肉料理になってしまったときは、みそ汁にサバ缶を入れて補っています。これならば、簡単に魚料理をプラスすることが出来ます。

マグロやカツオなどの回遊魚は、DHAが含まれる脂身の部分の季節変動が大きいことが分かっているため、脂の乗った旬の魚を選ぶことが効果的な栄養摂取につながります。

学校で勉強を頑張るわが子たちのことを、私も魚料理で応援していこうと思います。

食育インストラクター
岡村麻純



なくそう食品ロス

「ベジブロス」と残り野菜のカレーで食品ロス削減

1月22日は「カレーの日」です。1982年1月22日、学校給食創立35周年を記念し、全国の小中学校の児童およそ800万人にカレーライスの給食が提供されたそうです。

私は毎週末、カレーを作っています。市販のカレールーは使わず、20種類のスパイスを混ぜたカレー粉を使います。そして、水ではなく「ベジブロス」を使っています。

ベジブロスとは野菜だしのこと。タマネギの皮やエダマメのさやなど、調理の過程で出る不要な部分を密閉用袋に集め、冷蔵保存しておきます。深鍋に移し、1Lの水を入れ、30分程度煮出すと出来上がりです。週に1度、ベジブロスを作り、搾りかすは家庭用生ごみ処理機で乾かした後、コンポストに入れています。

最近読んだ医学系の論文によれば、カレー粉の主成分ターメリック（ウコン）に含まれるクルクミンという物質は、認知症予防に役立つ説があるそうです。アルツハイマー病の発症メカニズムはまだ解明されていませんが、アミロイドベータやタウというタンパク質が脳内に異常

蓄積することで発症すると考えられています。クルクミンは、このアミロイドベータの蓄積を抑制するとされています。

カレーはいろんな作り方を試しています。最近ではカレーで有名な新宿中村屋のチキンカレーのレシピを参考にしています。中村屋のチキンカレーは、インド独立運動に関わったラシュビハリ・ボース氏の秘伝のレシピを受け継いだもので、本場のインド式カレーだそうです。

1927年からメニューに登場しており長い歴史があります（『カレーの神髄』河出書房新社）。登場当初は新宿の名物だったそうです。

元のレシピにある野菜はタマネギとジャガイモですが、ナスやパプリカなどを合わせてもいいでしょう。中村屋のレシピではニンジンのすりおろしを入れています。冷蔵庫に少しだけ残ってしまった野菜などを使うと、さらに食品ロス削減につながりますね。

食品ロス問題
ジャーナリスト
井出留美



Ladies

にしみの地域で元気にイキイキと活動する「JAにしみの女性部」。毎月支部オリジナル活動や区域の専門コース活動など6区域27支部がさまざまな活動に取り組んでいます。そんな女性部活動の魅力について、お伝えします！

きらきらClub

「ミカン狩り」



JAにしみの女性部は11月22日、南濃町松山の春日隆明さんのほ場できらきらClub（45才以下の女性部会員を対象とする活動）「ミカン狩り」を開き、会員親子6組18人が参加しました。春日さんは早生ミカン栽培しており、糖度が12～13度と酸味と甘みのバランスが程よいのが特徴です。参加者は春日さんからおいしいミカンの見分け方の説明を受けた後、ネットいっぱいミカン狩りを楽しみました。

参加者は「おいしいミカンがたくさん採れて楽しかった」「子どもと一緒に収穫体験が出来て良い思い出になった」と笑顔で話しました。

＼ Fight! ／

にしみのレディース

レディース活動通信



春日さんの説明に耳を傾けます

おいしいミカンを探します



採りたてのミカンをばくり!

令和8年1月

にしみのカフェ～ひだまり～の開催日について

女性部の助けあい組織による1月の「にしみのカフェ～ひだまり～」は、区域により開催日が異なりますのでご注意ください。

区域	開催日	場所	備考
大垣	1月15日(木)	本店 ファーマーズテック	
神戸	1月24日(土)	神戸研修センター	神戸支店まつりと同時開催
安八	1月15日(木)	輪之内支店	
海津	1月15日(木)	海津中支店 研修ホール	
養老	1月16日(金)	養老中支店	養老中支店まつりと同時開催
不破	1月15日(木)	よりそいプラザ府中店	

2月は13日(金)の開催を予定しております。

女性部からのお知らせ



QUESTION ROOM 家庭菜園相談室

今月の
テーマ

知ってるとおトクな豆知識！

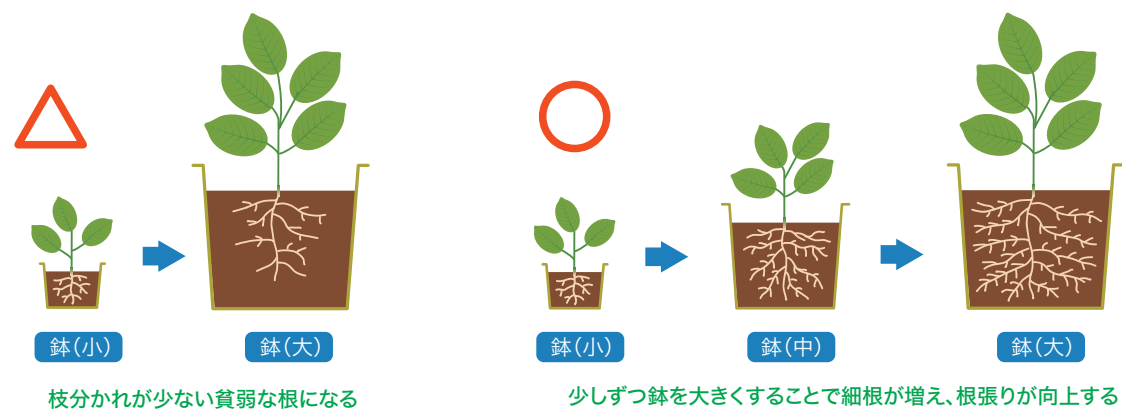
家庭菜園が本格化する春に向けて、覚えておきたい家庭菜園の知識をご紹介します。

最適な大きさの鉢で育てよう！

花や観葉植物をポットや鉢植えて栽培していると、生育が進むにつれて根が鉢の中で密集する「根詰まり」を起こすことがあります。根詰まりを起こすと、根から水分や肥料分をうまく吸収できず、生育不良の原因になることがあります。根詰まりの解消には、大きい鉢に植え替える「鉢替え」をしましょう。この際、いきなり大きな鉢に植え替えるのではなく、ひと回り大きい鉢へ何回かにわたって植え替えるのがポイントです。根は固いものに当たると枝分かれをして細根を増やす性質がありますが、大きな鉢へ植え替えてしまうと、根は鉢の壁に当たるまで急速に伸び続け、細根が少ない貧弱な根になってしまいます。一方で、ひと回り大きい鉢に植え替えていくことで、根が鉢の壁に当たりやすく、細根を増やしながら根を伸ばすことができ、水分や肥料の吸収効率が上がることが期待できます。

また、鉢替えの際は、詰まった根鉢を少しほぐしてから植え替えると良いです。

なお、鉢替えを行うタイミングは、開花期などの植物がエネルギーを必要とする時期は避けましょう。



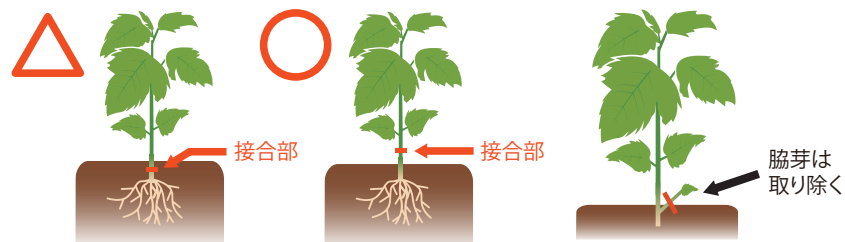
便利な接ぎ木苗を上手に育てよう！

ホームセンターなどで販売されている野菜苗には「接ぎ木苗」のものがあります。接ぎ木苗とは、それぞれの野菜が持つ良いところを組み合わせた苗のことで、病気や害虫に強いなどの特徴を持つ「台木」と、実の多収性や食味性などの特徴を持つ「穂木」からできています。

接ぎ木は同じ品目の野菜同士で行われる場合と、異なる品目の野菜を組み合わせで行われる場合があります。(例:カボチャの台木+キュウリの穂木)

接ぎ木苗を育てるときに気を付けるポイントは、接合部分が土に埋まらないように定植することです。ここが土に埋まってしまうと、穂木から根が伸びてしまうことがあります。

また、台木からも脇芽が伸びてくることがあります。この脇芽に養分が取られないように、台木から出た芽はすぐに取り除きましょう。



その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。



シュンギク

シュンギクの害虫対策

シュンギク栽培では、冬期にハクサイダニ、春先にかけてはアブラムシ類による被害が発生することがあります。収穫作業時に害虫の有無を確認し、発生を確認したら速やかに防除を行いましょう。

○ハクサイダニと防除対策

体長約0.7mm、黒褐色で足は赤く、葉裏や地表面を素早く移動します。夏場は休眠卵の状態では雑草のある土中で夏越し、秋に孵化すると各種葉物野菜で被害が発生します。

・残渣の処分

被害残渣にはダニや卵が付いているため、ほ場内や周辺に放置すると生息密度が高まり、再び被害を招きます。残渣はほ場から距離をおいた所へ廃棄しましょう。

・ほ場内外の除草

ほ場周囲にハコベやホトケノザなどの広葉雑草が多い場合やほ場内に雑草があると、ハクサイダニの発生源になります。ほ場内外の除草を徹底しましょう。

・登録のある農薬例

農薬名	希釈倍数	使用液量 (L/10㎡)	使用時期	使用回数	備考
ディアナSC	2,500~5,000倍	100~300	収穫前日まで	2回以内	ハモグリハエ類にも登録
サンクリスタル乳剤	300倍	150~500	収穫前日まで	—	アブラムシ類にも登録

※2025年11月12日現在の農業登録情報提供システムに基づく

Agricultural Information

知って得する
農業専門知識

アグリ情報室

西濃農林事務所農業普及課〔技術課長補佐〕 近藤 勝さん

○アブラムシ類と防除対策

アブラムシの発生適温は15~25℃で、2月以降気温が上昇してくると発生が増えてきます。成虫・幼虫が新芽や葉を吸汁するため、粘液状の排泄物が葉や茎に付き、黒く汚れるため、シュンギクの品質低下を招きます。

・早期発見と早期防除

発生初期はほ場全体ではなく、局所的に発生することが多いので、ハウスの入り口付近や新芽の部分などをよく観察し、発生の有無を確認しましょう。また、防除が遅れると、急速にアブラムシの被害がまん延するため、早期防除を心掛けましょう。

・登録のある農薬例

農薬名	希釈倍数	使用液量 (L/10㎡)	使用時期	使用回数
ウララDF	4,000倍	100~300	収穫前日まで	2回以内
スタークル顆粒水溶剤	3,000倍	100~300	収穫前日まで	2回以内

※2025年11月12日現在の農業登録情報提供システムに基づく



ハクサイダニによる被害

水稻

令和8年度米づくりに向けた水田管理

西濃農林事務所農業普及課〔技術主査〕 森 俊彦さん

乾田耕起(秋&春)による乾土効果とジャンボタニシ対策を記載したので、水田管理の参考にしてください。

1 乾土効果と土づくり資材

水田の土が乾いた時期に耕起を行うことで、微生物が土中の稲体残さを分解し、植物が吸収しやすい無機態窒素に変化する現象を「乾土効果」と言います。

田面が乾き、硬い時にすることがポイントで、耕起前に堆きゅう肥とけい酸を含む土づくり資材を散布し、米収穫後の晩秋と春先に乾田耕起を行うと、田植え後のガス湧きによる生育障害の軽減が期待できます。また、乾土効果を発揮させるため、早期の田への入水は控え、田植え後のガス湧きの軽減を図ってください。



【土づくり資材】
・農力アップ
・けい酸Plus: 60*_a/10%
・けい酸加里プレミア34: 40*_a/10%
出典: 農水省農研機構



【堆きゅう肥】
・牛糞: 1~2*_b/10%
・豚糞: 0.5~1*_b/10%
・発酵鶏糞: 100~200*_a/10%
出典: 農水省農研機構

2 ジャンボタニシ対策

(1) タモによる捕殺と用水路の泥上げ

水田や用排水路のジャンボタニシをタモで捕殺したり、用水路の泥上げを行い、寒風にさらして殺菌します。

(2) 耕うん

土が十分に乾き、田面が硬い時に浅く耕起(5~6%)を行うことがポイントです。トラクターの走行速度は遅く、ロータリーの回転速度は速めに設定して行ってください。土中深さ5~6%で越冬しており、深耕は防除効果が低下するので控えてください。

(3) 田の均平と浅水管理

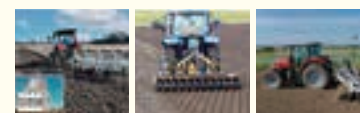
冬季にレーザーレベラー等で均平作業を行い、田植え後は浅水管理で食害防止を図ります。

(4) 入水時期と殺菌剤

ジャンボタニシの活動が本格化する5月下旬以降の田植えでは殺菌剤(スクミノン等)を活用してください。



【乾土効果】 【卵塊の払落し】



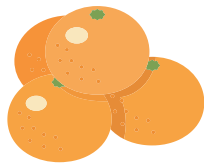
【田土の均平】 出典: スガノ農機(株)

ファーマーズマーケット情報

1月FM産直品農産物おすすめ商品

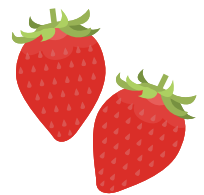
●南濃みかん(蔵出しミカン)

12月に収穫した果実を室温5〜7度の貯蔵庫で1か月以上熟成させたものです。皮が柔らかくなり、酸味が和らぎます。甘さと酸味のバランスが良いまろやかなミカンです。



●イチゴ

店頭に生産者が出荷する様々な品種のイチゴが並びます。冬場のイチゴはゆっくり成長するため、より甘みが強くなります。採れたて新鮮な完熟イチゴですのでぜひ手に取ってみてください。



ファーマーズマーケットのお買い物はJAカードがお得!!

お支払い時にご利用いただくと、**ご請求時5%割引**となります。

※一部、対象とならない商品があります。

LINE登録者限定

毎月8日は「はつべいの日」
今月の抽選対象商品は
「JAにしみの農産物や加工品が
セットになった福袋」

抽選で計10名様にプレゼントします。
※抽選・お渡し期間
1月8日(木)〜1月31日(土)

今日は
特別お年玉
プレゼント
だべい



LINEの登録は
こちらから



JAIにしみの公式LINE登録者限定のサービス
です。ぜひ友だち登録をお願いいたします。

※画像はイメージです。

理事会だより

令和7年度 第8回 開催日 令和7年11月21日(金)出席率92.3%(36名/39名)

第1号議案 組織的に影響のある不備事項について
組織的に影響のある不備事項について、策定した改善策につ
いて承認されました。

第2号議案 役員の補欠選任並びにスケジュールについて
役員の補欠選任並びにスケジュールについて承認されました。

第3号議案 不良債権の処理方針について
不良債権の処理方針について承認されました。

第4号議案 出資口数の減少について
2件の減口について承認されました。

第5号議案 冬期賞与支給について
冬期賞与支給について承認されました。

JAデータ

令和7年11月末

貯金	5,820億3,951万円	購買品取扱高	44億1,733万円
貸出金	877億9,257万円	販売品取扱高	62億1,984万円
長期共済保有契約高	9,036億6,846万円	組合員数	39,452人

葬儀事前相談日

9:00〜12:00

もしものときは、
葬儀専用フリーダイヤルへ
☎0120-68-2430
病院・施設からのお迎えの手配、葬儀の
初動受付をさせていただきます。

中川斎場
1月10日(土)、1月21日(水)

安井斎場
1月16日(金)、1月27日(火)

※上記以外の日程においてもご相談を承ります。(その際はフリーダイヤルへご連絡ください)

ローン相談会

※表記の時間は現在の短縮営業時間です。※12月31日〜1月3日は休業。

■ローンセンター洲本店
☎0120-84-2430

【平日】(休曜日を除く) 9:00〜18:00【土・日曜・祝日】10:00〜15:00
【平日水曜日】9:00〜17:30

■ローンセンター長沢店

☎0120-06-2430

【平日】9:00〜18:00【土・日曜・祝日】10:00〜15:00
【休日】水曜日(祝日の場合は営業)

無料相談日 ※予約がない場合は開催しませんのでご注意ください。

税 税務相談 年 年金相談 9:30〜12:00 ※要予約

中川支店	税 中川支店	1月7日(水)、21日(水)、2月4日(水)
☎81-2453	年 中川支店	1月8日(木)、2月5日(木)

神戸支店	税 神戸支店	1月14日(水)、2月10日(火)
☎27-4101	年 神戸支店	1月9日(金)、2月6日(金)

名森支店	税 名森支店	1月28日(水)
☎64-3311	年 名森支店	1月16日(金)

海津中支店	税 海津中支店	1月6日(火)	海津北支店	2月3日(火)
☎53-1133	年 海津中支店	1月15日(木)		

養老中支店	税 養老中支店	1月20日(火)
☎32-0528	年 養老中支店	1月13日(火)、2月10日(火)

垂井支店	税 垂井支店	1月13日(火)、27日(火)、2月10日(火)
☎22-1006	年 垂井支店	1月6日(火)、2月3日(火)

ローンセンター洲本店	年 ローンセンター洲本店	1月25日(日)	10:00〜12:00
☎0120-84-2430			

※中川支店の税務相談は9:00からとなります。



NISHIMINO INFORMATION

マネロン・金融犯罪対策への取り組み強化について

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきており、新聞などでの報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組みなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が高まっています。マネー・ローンダリングは、薬物取引・特殊詐欺・テロ行為といった重大な犯罪で得られた「汚れたお金」を社会経済システムに取り込み、その出所や真の所有者をわからなくする行為であり、これを放置することは、将来の犯罪を助長し、社会の安全や経済の健全な発展を脅かす結果となります。

当組合は、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客さまの大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけ、経営陣の強力なリーダーシップの下、組合全体での管理体制の構築・維持に一層力を入れて取り組んでまいります。



金融お取引伝票作成ツールのご案内

JAにしみのでは、お客さまが窓口でご利用いただく伝票をご自宅のパソコンで作成できる「金融お取引伝票作成ツール」の取扱いをしております。対象となるお取引は以下のとおりです。

お取引の種類(伝票)

- お預入れ(入金申込書)
- お振込み(振込依頼書)
- お引出し(払戻請求書)
- 給与振込(振込依頼書)
- お振替(払戻請求書)

※通帳のコメントがカナ・漢字で入力できます。
※お預入れ・お引出し・お振替は最大10件まで、お振込み・給与振込は最大5件まで作成可能です。

JAバンク 金融お取引伝票 作成ツール



ご利用方法の確認はこちらから

※伝票を印刷(A4用紙)のうえ、署名・捺印いただきお通帳とともに支店窓口へご提出ください。

詳しくは、最寄りの支店までお問合せください。

JAにしみの2025 ウインターキャンペーン

JAにしみのでは2月28日(土)まで定期貯金のウインターキャンペーンを開催しています。期間中は、以下の定期貯金商品について特別利率でお預け入れできますので、ぜひご利用ください。

ATMにてご契約の方

1年: **0.45%** 3年: **0.50%**

- 対象商品
- ①種類 スーパー定期貯金(新規)
 - ②預入期間 定型方式 1年(自動継続・単利型)、3年(自動継続・複利型)
 - ③預入金額 1契約1万円以上1,000万円未満

ネットバンクにてご契約の方

1年: **0.50%** 3年: **0.55%**

- 対象商品
- ①種類 スーパー定期貯金(新規)
 - ②預入期間 定型方式 1年(自動継続・単利型)、3年(自動継続・複利型)
 - ③預入金額 1契約1万円以上1,001万円未満

総額200億円 期間限定販売

※販売額に達した場合、取扱い期間中でも販売を終了させていただきます。

※いずれも総合口座・定期貯金通帳をお持ちの個人のお客様に限ります。また、預入については条件等がございますので、詳しくは最寄りの支店までお問合せください。

あなたはどっち派？

大晦日の夜は

「神社に出かける派」or「家で過ごす派」

年明けといえば初詣。みなさんはどこに初詣に行きましたか？神社が参拝客で溢れている光景を見ると、新年の始まりを実感しますよね。

そこで今回のどっち派は、大晦日の夜は「神社に出かける派」or「家で過ごす派」です。

A. 神社に出かける派

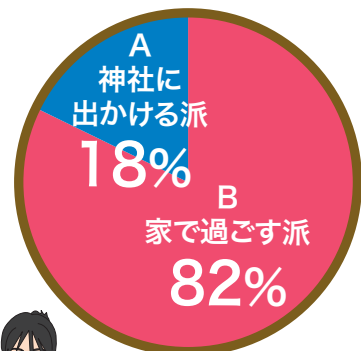
●神社へ初詣に出かけます。我が家の年中行事です。
大垣市／M・F／女性40歳

●近くのお寺で除夜の鐘をつき、1年無事に過ごせたことに感謝します。
大垣市／T・K／女性70歳

●願掛けが好きなので毎年初詣に出かけます。
神戸市／M・K／男性62歳

●近所のお寺に除夜の鐘をつきに行って、運試しのガラガラくじをひくのが大晦日の楽しみです。
(るー)

結果発表



B. 家で過ごす派

●テレビを見ながら年越し蕎麦を食べるのが恒例です。
養老町／K・F／男性60歳

●大晦日は家でゆっくり過ごし、元旦日の出とともに初詣します。
垂井町／T・F／男性75歳

●孫たちと楽しくゲームをして年を越します。
南濃町／M・S／女性73歳

●年越しは、家族でテレビを見ながらゆっくり過ごすのがいいです。
(まぐ)

→今回は「家で過ごす派」が多数派で、大晦日は年越し蕎麦を食べながら家族団らんでゆっくり過ごす方が多かったです。おいしいものを食べながら家族みんなで楽しく過ごす時間は幸せですね。今年も1年よろしくお祈りします！次回もお楽しみに。

まだまだ寒い日が続く、暖かい春が待ち遠しいですね。そこで、募集するお題は、

春の訪れを感じるの「梅の花派」or「桜のつぼみ派」です。

(詳しくは22ページ下部の応募要項をご覧ください)

ふたりの寝言

新年あけましておめでとうございます。皆さま年末年始はどのように過ごしましたか？わが家は昨年「日本三

新年あけましておめでとうございます。今年は午年ということで、昨年を振り返って、改善できることはしながら前に向かって進んでいければと思います。広報誌についても、より皆さまに興味を持っていただける誌面を目指していきますので、今年もよろしくお祈りいたします。(まぐ)

1月のあなたの運勢



牡羊座

3/21~4/19

全体運 緊張感を持って事に当たれば道が開けます。一つ一つ丁寧に前へ進めていきましょう。下旬に変化の兆しあり
健康運 疲れを感じたら無理をしないこと。休めば回復
幸運を呼ぶ食べ物 セリ



蟹座

6/22~7/22

全体運 ドキッとすることのある吉凶混合運。プラス面に目を向けて、ポジティブ思考がツキを引き寄せます。古物が吉
健康運 けがに気を付けて。動く前に準備運動を
幸運を呼ぶ食べ物 シュンギク



天秤座

9/23~10/23

全体運 壁を越えるチャンスです。難しいと感じていることにこそ熱心に取り組んで。良い解決策が見つかります
健康運 ペース配分が大切。下旬は運動量を増やして
幸運を呼ぶ食べ物 小松菜



山羊座

12/22~1/19

全体運 とてもパワフルな主役運。周囲への影響を意識して動きましょう。大きな成果を得られます。出会いを大切に
健康運 ヘッドマッサージで血行を促進。髪の手入れも◎
幸運を呼ぶ食べ物 芽キャベツ



牡牛座

4/20~5/20

全体運 力になってくれる人は身近に。相談すれば役立つ話を聞けそうです。旅行、外出はいつもより遠出を。海外も◎
健康運 スポーツを楽しめる好調運。下旬は慎重に
幸運を呼ぶ食べ物 ナバナ



獅子座

7/23~8/22

全体運 周囲の世話を焼くのは◎。ただ見返りを求めるとギクシャクします。善意でできる範囲にとどめましょう
健康運 適度な運動が体調維持の鍵。ストレッチが吉
幸運を呼ぶ食べ物 セロリ



乙女座

8/23~9/22

全体運 勢いのある好調運。実力をアピールすれば念願がかないます。すぐには諦めず強気で。華やかな場所にツキあり
健康運 良好です。体を動かしてパワーアップ！
幸運を呼ぶ食べ物 長ネギ



射手座

11/23~12/21

全体運 高め安定運。心配事が解消へと向かいます。おいしいものを食べて活力アップ！季節限定のメニューを楽しんで
健康運 喉をよくいたわって。カリンや蜂蜜が味方に
幸運を呼ぶ食べ物 伊予カン



水瓶座

1/20~2/18

全体運 上昇運です。順を追うように整っていくので流れに任せて。周囲の言葉に耳を傾けるとチャンスをつかめます
健康運 バランスの良い食事と運動で免疫力をアップ
幸運を呼ぶ食べ物 キンメダイ



双子座

5/21~6/21

全体運 気になっていることがあっても様子を見て。時間があなたの味方してくれます。情報をよく集めましょう
健康運 気になるところは早めにケアを。健診もお勧め
幸運を呼ぶ食べ物 レモン



魚座

2/19~3/20

全体運 望んでいた方向へと歩み出すことができる。決意を持って事に当たります。助けになってくれる人も近くに
健康運 肩甲骨のストレッチを。肩凝り解消にも効果あり
幸運を呼ぶ食べ物 ミズナ



はつべい

はつべいを探して

『にしみのブランド』を当てよう！

JAにしみの公式YouTubeに「JAN! 1月号」の表紙撮影のメイキングショート動画がアップされています。動画内にははつべいが隠れていますので、合計何回登場したかを数えてご応募いただくと、「にしみのブランド」が当たるチャンス！



お年玉クイズ
「表紙撮影の
メイキング動画」
はこちら



正解者の中から
抽選で10名様に
『にしみのブランド』の
詰め合わせをプレゼント！

なお、当選者発表は商品の発送をもって
かえさせていただきます。



※写真はイメージです。詰め合わせ内容とは異なる場合があります。

11月号のクロスワード パズルの答え



応募要項

1新春お年玉クイズの回答

YouTubeのショート動画またはInstagramのリール動画を視聴後、動画内で登場したはつべいの合計数を記入のうえ、下記3つの応募方法のいずれか1つを選んでご応募ください。

☆ハガキで応募 ☆メールで応募 ☆InstagramのDMで応募

2アンケートにご協力ください

④面白かった、興味深かったと思う記事とその理由。

⑤「梅の花派」or「桜のつぼみ派」の回答とその理由。

3その他必須項目 ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧氏名(フリガナ) ⑨年齢 ⑩電話番号

ハガキ 〒503-0849 大垣市東前町955-1 JAにしみの本店 広報担当係
Eメール: nishimino@jan.or.jp (右記二次元コード) 【件名】お年玉クイズ

応募期限 令和8年1月31日(土) 当日消印有効



JAにしみの
公式Instagramの
リール動画からも
ご視聴できます！



DMからの
ご応募も可能です

<DM (ダイレクトメッセージ) の送り方>

①JAにしみの公式Instagramをフォロー
②DMにて応募

公式Instagramは
こちら！

JAにしみの



で検索





はつべいを探せ! 動画で お年玉チャンス!!

動画内にはつべいは合計何体いたでしょう?



JAにしみの広報キャラクターのはつべいだべい!
動画内で僕が合計何体いたか数えてみるべい!



JAにしみの公式YouTube内にある「JAN!1月号」の表紙撮影のメイキング動画を視聴して、動画内に登場したはつべいの合計数を当てよう!詳しくは、22ページを確認してね。

お年玉クイズ
「表紙撮影の
メイキング動画」
はこちら



○JAN!1月号表紙について

地元農畜産物である『にしみのブランド』を広く知っていただきたいという思いを込めて、『にしみのブランド』をメインに使用し、今年の干支である「午」をつくりました。



Instagramのリール動画でも同じ動画がご視聴できます! 詳しくは22ページを確認してね。



発行 西美濃農業協同組合
〒503-0849 岐阜県大垣市東前町955-1
TEL 0584-73-8111 FAX 0584-73-8171
編集 総合企画部地域ふれあい課 TEL 0584-73-8123

ホームページ <https://www.jan.or.jp/>
メールアドレス nishimino@jan.or.jp



環境に配慮した植物油インキを使用しています。